

シリーズ 各国のビジネスリスクを踏まえた

成功する海外子会社の経営管理Ⅳ

欧州・中東・アフリカの経営監査と内部統制

●プログラム●

【開催主旨】

欧州・中東・アフリカにおける子会社の具体的な経営監査手法と内部統制の構築の仕方、地域本部のありかたについて様々な事例を踏まえて分かり易く解説します。解説後は、本社の欧州・中東・アフリカにおける監査手法、内部統制に関しグループワークを通じて理解を深めて頂きます。

◆日時：2018年2月26日(月) 13:00~17:00

◆会場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」

◆講師：コンサルビューション(株) 代表取締役 中小企業診断士、事業承継士 高原 彦二郎氏

【略歴】

1980年に出光興産(株)入社。1985年から出光興産(株)ロンドン支店、香港事務所副代表、北京事務所所長、2002年から出光興産(株)海外部海外課課長を歴任後に独立。出光興産在職中、中東駐在員脱出とテロリスト対応のクライシスマネジメント、海外店の内部監査、内部統制システム構築など23カ国の海外子会社経営管理等を経験。2005年7月にコンサルビューション(株)を設立。中国、アセアンを中心に、日系企業の経営内部監査、不正監査、内部統制システム等、会計、税務、労務、知財、債権回収、撤退、リストラ等の日本企業のビジネス・リスクマネジメントとソリューション提供として海外子会社の経営改善、現場改善、人事制度の構築等も手掛けている。

シエトロの中国リスクマネジメント委員会委員、中小企業庁・中小機構の海外事業評価委員会委員等を歴任。

「中国進出企業の労務リスクマネジメント(日本経済新聞社出版)」など、著書多数。

コンサルビューション(株) パートナー コンサルタント 岩田 岳久氏

【略歴】

1977年に旧(株)東京銀行入社。1980年チリにスペイン語語学研修生として赴任後、スペイン、パナマなど主にスペイン語圏にて勤務し、2004年から3年間ロンドンにて欧州業務監査室長として欧州、中近東、アフリカにある銀行並びに証券子会社の拠点の内部監査業務を統括した。2007年銀行を退職し、ベルギーの旧フォルティス・クリアリング証券日本法人の設立に携わり、その後2016年6月に退職するまでコンプライアンス部長として内部管理体制を監督。中小企業診断士、公認内部監査人。

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

*当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申込みいただけます。

●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円 (本体 30,000円)
一般	35,640円 (本体 33,000円)

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

171586-0209	2018. 2. 26 成功する海外子会社の経営管理Ⅳ		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			

シリーズ 各国のビジネスリスクを踏まえた

成功する海外子会社の経営管理Ⅳ

～欧州・中東・アフリカの経営監査と内部統制～

1. グローバルリスクと海外子会社管理について

- (1) 海外子会社を取り巻くグローバルリスクとその影響
- (2) 海外子会社の経営管理とは
- (3) 経営管理手法

2. 経営管理としての内部統制の手法について

- (1) 内部統制の目的
- (2) 内部統制の手法
 - ・ CRSA とその必要性
 - ・ 内部監査とその必要性

3. 欧州・中近東・アフリカ地域拠点の経営管理の手法

- (1) 拠点の経営管理とは
 - 欧州本社からの地域拠点（中近東、アフリカ）の経営管理
- (2) CRSA の実施要領
- (3) 内部監査の実施要領
- (4) 内部統制を実施するにあたっての課題と対処法の事例
 - ・ CRSA の事例
 - ・ 内部監査の事例

4. グループワーク